

元気企業
訪問

株式会社
福井タイヤ商会

新たな業務形態で 技術・サービスを向上 県内の競合状況を見極め 営業エリア拡大に意欲

技術レベルを標準化

大塚隆社長の祖父が戦後に荷車
用タイヤの修繕業として創業。以来、
タイヤ販売・修繕事業に携わってきま
した。現在は、姫路市に「タイヤ館」を
1店、たつの市と福崎町に「ミスター
タイヤマン」を各1店、このほか法人トラ
ック向けのタイヤショップを姫路市、赤
穂市、稲美町に各1店ずつ展開してい
ます。

同社にとって大きな転機となったの
は、15年前、当時代理店契約をしてい
たメーカーが他メーカーの傘下に入っ
たことにより、量販店向け卸販売の全
てを段階的に手放さざるを得なくなっ
たことでした。以降、主に展開してい
ったのが「タイヤ館」「ミスタータイヤ
マン」など店で顧客を待つタイプの小売型
店舗。「それまでは決められた運送会
社を定期的に戻るルートセールスの営
業手法が主流だったため、どのように
顧客を開拓していけばよいのかと戸惑
いました」と、大塚社長は振り返ります。

9年前に株式会社ブリヂストンと特
約店販売契約を結んでからは、同社
の教育システムを貪欲に吸収すること
で技術・サービスレベルの向上を図っ
ていきます。例えば、全国のブリヂスト
ン系列店の技術スタッフで競う技能コ

ンテストへの参加もその一つ。「そこで
好成績を挙げるためには、まずブリヂス
トンで標準化された手法を学ぶ必要
がありました。それまでの当社は昔なが
らのやり方も残っていましたが、コンテ
ストに参加することで店全体の技術レ
ベルが向上しました」と言います。

また、サービス面ではTPP（トータル
パッケージプラン）が顧客の運送会社
から好評を得ています。トラックのタイ
ヤをリースした上で、社員が定期的に
顧客を訪問してタイヤの摩耗状況を
確認し、摩耗が激しい場合にはゴムを
盛り直し、新品同様に修復して再生す
るサービスです。「お客さまにとっては
タイヤを新しく買い替えるよりコストが抑
えられ、当社にとっては年間で波のあ
るタイヤ交換作業を平準化できるメリッ
トがあります」。

そのほかにも移動タイヤサー
ビスカーを各店に1台ずつ
導入し、客先に出向いてタイヤ
交換を行うサービスも喜ばれ
ています。もっともこのサービス
については、急な依頼も入るこ
とはありますが、「18時までの
作業をお願いしています」と、
社員の働きやすさにも配慮し
ています。

さらなる出店チャンス見据え

主取引金融機関の担当者からひょ
うご中小企業技術・経営力評価制度
を利用してはと声が掛かったの
は一昨年のこと。タイヤ販売店を取り
巻く環境、さらには県内の競合状況な
どを踏まえ、同社の強み、弱みを詳細
に分析したレポートが印象的だったと
いう大塚社長。「当社の提供する技
術、サービスの丁寧さ、迅速さが強み
になっていることを改めて確認でき、自
信が付きました」と話します。

さらに非常に参考になったというの
が、県内の競合他社店舗の配置状
況です。「当然のことですが、神戸・阪
神間は播磨エリアに比べてかなり店
舗の数が密集しており、それだけマー
ケットがあるのだなということを再確認



好評の移動タイヤサービスカー

できました」。その後、たまたま同業他社から稲美町内の店舗を譲り受けてほしいとの話が舞い込み、即決。その店舗では新たな顧客をしっかりと開拓

できており「さらに東へ」との思いを強くしています。

人材面での苦勞から近年はベトナム人実習生を受け入れ、現在は6人に

まで増えています。「彼らが本国に帰ってこの仕事を続けられるようになれば、そこが日越事業の人材交流の拠点にもなる」と新たな夢も描いています。

会社概要
株式会社福井タイヤ商会

所在地 姫路市神屋町6-72
代表取締役社長 大塚隆
事業内容 タイヤ、工業製品の販売・修理

TEL 079-222-2916
URL <https://www.fukui-tire.com/index.html>

支援メニュー講座

ひょうご中小企業技術・経営力評価制度

あなたの会社の経営力・成長性を評価します

制度概要

中小企業の技術力・ノウハウや成長性、経営力等を評価し、担保に頼らない融資や経営改善を支援します。製造業だけでなく保証協会の保証対象業種等であればどのような業種でも評価します。

○評価手数料（企業負担額）

標準評価型：6万7,000円 オーダーメイド型：13万4,000円

<ひょうご中小企業技術・経営力評価制度は「イノベーションネットアワード2012」の「地域産業支援プログラム優秀賞」や日本弁理士会の「知的財産活用賞」（平成26年度）を受賞した兵庫県オリジナルの制度です>

メリット

- ①専門家による客観的な評価により、自社の「強み、弱み」が分かります。
- ②新たな視点で事業改善のヒントが得られます。
- ③企業価値のPRや資金調達に活用できます。
- ④明らかになった課題に対し、ひょうご産業活性化センターほか各支援機関が支援策を提案します。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター成長支援課 TEL078-977-9077